



新潟ふれ愛プラザ 〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽1-9-1 (JR亀田駅東口より5分)



謹んで新春のお慶びを 申し上げます

社会福祉法人 新潟県身体障害者団体連合会
理事長 立川 厚太郎
(新潟県障害者スポーツ協会会長)

今年も昨年同様に雪も少なく穏やかなお正月を迎えることができましたが、皆様方には健やかにお過ごしのことと存じます。

旧年中は、大変多くの皆様から「新潟県障害者交流センター」及び「新潟県聴覚障害者情報センター」をご利用いただきましたことに、心から感謝申し上げます。

また、「障害者社会参加推進センター運営事業」、「障害者芸術文化祭開催事業」、「盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業」をはじめとする各種事業の実施につきまして、更には市町村等を単位としてそれぞれの地域ごとの実情やニーズに応じて会員団体が実施する福祉推進活動に対しまして、温かいご理解と多大なるご協力を賜りましたことに改めて厚く御礼を申し上げます。

さて、新年早々の2月には韓国・平昌で冬季オリン

ピック・パラリンピックが開催されます。それぞれの大会に本県関係の選手の皆さんが胸に日の丸を付けて出場し、ベストパフォーマンスで活躍して下さることを心から願っております。

また、2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックも徐々に身近に感じられるようになって参りました。私どもが目標としておりますパラリンピックへの本県関係選手の出場に向けた支援活動も、いよいよ佳境を迎えようとしております。幸いに国際大会で活躍する選手も見られるようになってきておりますので、そうした選手の皆さんと一緒に夢の実現に向けて一層努力して参りたいと考えております。どうか皆様方からも更なるご支援をいただきますようお願い申し上げます。

新たに迎えます平成30年におきましては、

「障害のある人と共にあるプラザ」

「ひとつのプラザ・支える仲間と共にあるプラザ」

「地域・故郷新潟と共にあるプラザ」

の合言葉のもと、全役職員が責任と誇りを持って業務を遂行し、利用者の皆様方のニーズに的確に対応できる施設運営と各種の事業実施に努めてまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



障害者交流センターふれ愛だより	p2
聴覚障害者情報センターだより	p3
社会参加推進センターだより	p4~5
県身連だより(公益自主事業)	p6~7

発行
 (福)新潟県身体障害者団体連合会
 理事長 立川 厚太郎

電話 025-381-1474
 FAX 025-381-1478
 E-mail: kenshinren@n-fureaiplaza.com
 http://kenshinren.n-fureaiplaza.com

印刷 株新潟印刷

新潟県障害者交流センター ふれ愛だより

TEL 025-381-8110 FAX 025-381-1478 URL <http://kouryu.n-fureaiplaza.com/> MAIL kouryu@n-fureaiplaza.com

文化の祭典、渾身の力作ずらり

アートチャレンジ2017開催

11月12日(日)～19日(日)までの8日間にわたり、センター文化教室およびサークル活動の成果を発表する「ふれ愛アートチャレンジ」が県障害者芸術文化祭と合同で開催されました。

17回目となる今年は、200点を超える作品展示と、最終日のステージ発表では合唱、打楽器演奏、車いすダンス演技が披露され、多くの観客を魅了しました。(期間中來場者数延べ1,153人)



所狭しと並べられた渾身の作品



美しいハーモニーの混声合唱



11/5 (日) クリーン作戦ご協力 ありがとうございました

今回は構内落ち葉清掃を実施し、水泳クラブWSNをはじめ江南区ライオンズクラブの皆様からご協力をいただきました。

集めた落ち葉は20袋以上になり、見違えるほどきれいなプラザになりました。ご協力誠にありがとうございました。



歩道もきれいにさせていただきました

全国障害者スポーツ大会『愛媛大会』に職員が帯同しました

●渡辺大晃(新潟市選手団陸上コーチ)

長崎大会以来の帯同でしたが、選手のひたむきな姿勢は私自身の刺激になり、メダルを獲得した選手の満面の笑みはスタッフとして嬉しい限りでした。

惜しくもメダルを逃した選手に寄り添う気持ちも学び、この経験を今後の業務に活かしていきたいと思ひます。



右：渡辺コーチ

●佐々木篤志(新潟市選手団アーチェリー監督)

当日は台風が直撃し、強雨が打ち付ける厳しい中での競技となり、選手(車いす使用)が少しでも行射に専念できるようにサポートすることを心掛けました。(特にタオル交換、ラウンド間の雨よけ、寒さ対策)

結果は惜しくも4位に終わりましたが、記憶に残る大会となりました。



右上：佐々木監督

サークル 紹介

スナップス 新潟SNAPS (知的バスケットチーム)

平成28年6月結成、初心者から経験者まで計10人が在籍し、主にふれ愛プラザと江南高等特別支援学校を拠点に、毎月2回練習に励んでいます。

初の公式戦となった今年度の県障害者スポーツ大会は4チーム中3位に終わり、他チームとの力の差を思い知らされる結果となりました。今後は新潟県1位を目標に基礎から見直し、連携プレーに磨きをかけ、『SNAP(喰らいつく)』の名のとおり、粘り強いチームを目指したいと思ひます。メンバーも募集中ですので興味のある方は交流センター計良まで。



メンバー募集中のSNAPS

新潟県聴覚障害者 情報センターだより

TEL 025-381-8112 FAX 025-381-8116 URL <http://jyoho.n-fureaiplaza.com/> MAIL jyoho@n-fureaiplaza.com

きこえの相談

1月10日(水)

2月7日(水)

3月7日(水)



聴覚障害者情報センター相談室

13時30分～15時

巡回映像 ライブラリー

長岡聾学校 1月24日(水)

2月7日(水)

新潟聾学校 1月25日(木)

2月6日(火)



ステップアップ要約筆記講座
1月28日(日) 10時～15時 新潟ふれ愛プラザ2階会議・研修室
※参加条件あり

新入荷

DVD

「この魅力あることば」⑳から㉔を入荷しました。
郵送でも借りることができます。(送料の負担をお願いします)
詳しくはセンターまでお問い合わせください。

アイ・ドラゴン4設置

2017年10月にスタートしたIPTV「目で聴くテレビ」を設置しました。今までのリアルタイム字幕・手話放送はもちろん、インターネット回線に接続することで、1,000本以上の「手話番組アーカイブ」がいつでも見ることができます。なお、アイドラゴン3は2018年3月で終了します。

詳しくは障害者放送通信機構のホームページをご覧ください。

- ・情報センターで視聴することができます。
- ・インターネット回線(光回線推奨)に接続する必要があります。
- ・パソコンでは見ることができません。

日本財団電話リレーサービス

聴覚障害者がチャットなどを利用して通訳オペレーターに接続し、手話や文字などでオペレーターに要件を伝え、オペレーターが利用者に代わって電話をかけるサービスです。日本財団がモデルプロジェクトを実施中。

2017年8月1日(火) 正午より募集開始を開始した電話リレーサービスも定員残りわずかです。

詳しくは「日本財団」HP <http://trs-nippon.jp/>をご覧ください。

にいがた

社会参加推進センターだより

TEL・FAX 025-383-3654

URL <http://suishin.n-fureaiplaza.com/>

MAIL suishin@n-fureaiplaza.com

♪新潟県障害者芸術文化祭が開催されました♪

11月12日(日)から19日(日)、新潟ふれ愛プラザにおいて『第16回新潟県障害者芸術文化祭』が開催されました。

美術展では331点の美術作品(4部門:絵画、書道、写真、工芸)が展示され、会場はバラエティーに富んだ作品の数々で埋め尽くされました。

また、文芸作品(4部門:短歌、俳句、川柳、自由詩)も142点と多くの作品が集まり、心温まる文芸作品集が出来上がりました。会場には受賞作品が展示され、作品集についても特設コーナーを設け、来場者の皆様から自由に閲覧していただきました。



美術展



ステージ発表

最終日には、受賞者に溝口副知事等から表彰状が授与され、その後のステージ発表では、16組の出演者による歌や演奏等が披露され、出演者も来場者も笑顔あふれるステージとなりました。

今年度は期間中、1,000人を超える多くの方々からご来場いただき、盛況のうちに無事終了いたしました。皆様ありがとうございました。

受賞者一覧

● 県知事賞 (9名)

〈絵画〉佐藤 茂雄

〈書道〉村山 宏

〈写真〉網干 隆

〈工芸〉魚沼更生園 男子棟

〈短歌〉上林 洋子

〈俳句〉石栗 嘉一

〈川柳〉仲村 俊隆

〈自由詩〉滋伸

〈音楽〉佐藤 由香

● 実行委員長賞 (2名)

〈絵画〉竹内 ハル

〈工芸〉田上町障がい者 支援センター

● 審査員特別賞 (11名)

〈絵画〉raiden yui

〈書道〉田中 和貴子

〈写真〉佐藤 真由子

〈工芸〉松浜病院東4病棟

松浜病院デイケアセンター
あつと歩夢創作グループ

〈短歌〉齋藤 ひろみ

〈俳句〉石岡 ヒロ子

〈川柳〉三浦 五十弥

〈自由詩〉小村 月野

〈音楽〉金内 結

新潟県のホームページから受賞作品をご覧いただけます

第16回新潟県障害者芸術文化祭

検索

県知事賞受賞作品 (文芸部門)

〈短歌〉上林 洋子

盲導犬 戸口に繋ぎ 庭を掃く

時折名を呼び 吾(あ)の位置を知る

〈俳句〉石栗 嘉一

漁師継ぐ 齒の白き子等 島の夏

〈川柳〉仲村 俊隆

便利だと おっしゃるボタンが 押しづらい

〈自由詩〉滋伸 題:『道』

夢が砕け散ったと言つて

そんなに落ち込むことはないよ

君の道は一本道じゃないはずだ

また、違った夢を見られるよ

人は何度でも、何歳でも夢を見られるんだ

道はどこにでもあるさ

例えば、君のいつも通つてる道が工事中だったら

君は他の道を通るだろう

案外、その違った道が渋滞もせず

いつもの道より早く目的地に着いたり

最も自分に適していたり

それが遠回りに見えても

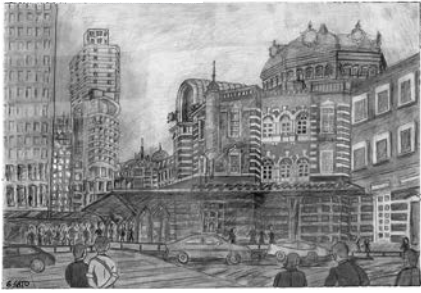
一番の近道だったりして

人がみんな同じ道を行つたら大渋滞さ

だから、自分に合った最も適している道

をみんな手探りしながら探すのさ

県知事賞受賞作品（美術部門）

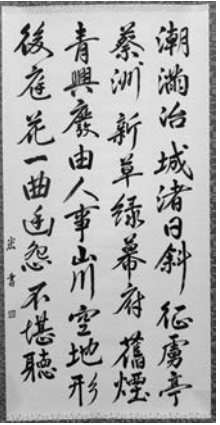


●絵画 佐藤 茂雄「東京へ行けたよ」



●写真 網干 隆「薄暮蒼然はくぼそうぜん」

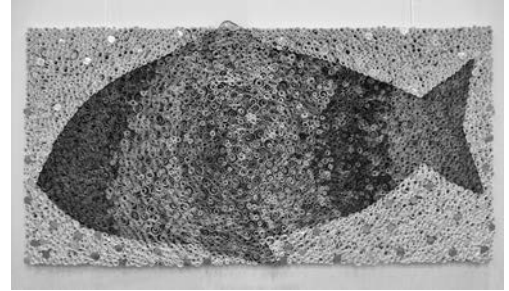
●書道 村山宏「五言律詩ごごんりつし」



県知事賞受賞作品 （音楽部門）



●器楽演奏 佐藤 由香



●工芸 魚沼更生園 男子棟
「ゆめ色のさかな」

なら作品

今回より新潟県が連携した『全国障害者芸術・文化祭（今年度は第17回なら大会）』のコーナーには、独自の世界観に彩られた絵画12点が展示され注目を集めました。



作家のプロフィール

1979年生まれ 奈良県在住
2007年よりたんぼの家で活動をはじめ。
2008年「エイブルアート・カンパニー」登録アーティスト
趣味はレターセット集めと古本屋めぐり。江戸の暮らし、昭和レトロ、ピカソ、ミュシャ、大阪のおばちゃんなどなど、彼女のアンテナにひっかかったものが、たちまち作品に反映されていく。
本が好きで、よく行く図書館では、食べ物が載っている料理本のほか、ヘビ図鑑、昆虫図鑑、きのご図鑑、民族図鑑などをかりて、モチーフや色づかいを参考にしているという。
このほか、生活のなかの場面から、空想のキャラクターを生み出し描く。
作品は、個展のほか全国各地で開催されるグループ展に出展多数。
また、各種の刊行・出版物への掲載や、商品のキャラクターデザイン等、活躍は多岐にわたる。



きむら あきえ
木村 昭江さん

機関誌「ふれ愛にいがた」について

子ども、社会福祉法人新潟県身体障害者団体連合会で年2回発行しております機関誌「ふれ愛にいがた」は、当連合会が指定管理者として管理運営している障害者交流センター及び聴覚障害者情報センター並びに県からの委託事業である障害者社会参加推進センター等の活動内容や様々な情報をお届けしております。

なお、視覚に障害のある方や印刷物を読むことが困難な方につきましては、音声訳（デジター版、カセットテープ版）もごさいますので、当連合会までご連絡ください。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

〈連絡先〉 社会福祉法人 新潟県身体障害者団体連合会

〒950-0121新潟市江南区亀田向陽1-9-1 新潟ふれ愛プラザ内

電話 025-381-1474 F A X 025-381-1478

Eメールkenshinren@n-fureaiplaza.com

県身連だより (公益自主事業)

TEL 025-381-1474 FAX 025-381-1478 URL <http://kenshinren.n-fureaiplaza.com/> MAIL kenshinren@n-fureaiplaza.com

♪ ミュージックふれあい交流会が開催されました ♪

去る9月3日(日)新潟ふれ愛プラザにおいて、第27回ミュージックふれあい交流会が開催されました。各地区から推薦された26組の出場者が優勝を目指し、歌や演奏など日頃の練習の成果を披露しました。会場には260名を超える多くの方々が集まりました。



見事優勝を果たした
貝瀬さん



パフォーマンス賞



コスチューム賞



応援賞

今年度から特別賞として出場者の豊かな演出力に対して贈られるパフォーマンス賞、個性的な衣装を身にまとった出場者に贈られるコスチューム賞、参加者の応援力に対して贈られる応援賞を設けました。出場者は歌唱力だけでなく趣向を凝らした演出で会場を楽しませてくれました。また、参加者も例年以上に熱い声援を出場者に送り活気溢れる交流会となりました。

第2部アトラクションで、燕市出身の演歌歌手山咲まさるさんによる歌謡ショーが行われると、会場は大いに沸き、盛況のうちに終了しました。

受賞者

(敬称略)

優勝	かいせ 貝瀬 文枝 (南魚沼市)
準優勝	みずの 水野 眞一 (村上市)
第三位	あずま 東 末子 (村上市)
特別賞 パフォーマンス賞	くぼた みつお 久保田三男 久保田 準子 (妙高市)
特別賞 コスチューム賞	せき 関 勝義 (三条市)
特別賞 応援賞	三条市身体障害者福祉協会

プラザふれあい交流会 (囲碁・将棋大会) が開催されました

9月15日(金)新潟ふれ愛プラザにおいて、第7回プラザふれあい交流会(囲碁・将棋大会)が、新潟市身体障害者福祉協会連合会、新潟県障害者交流センターとの共催で開催されました。大会には、囲碁20名、将棋11名の方々が参加して熱戦を繰り広げました。



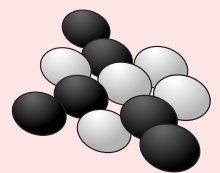
将棋の部



囲碁の部

【囲碁の部】

Aグループ 優勝	たにざわ まさあき 谷澤 正明 (新潟市)	準優勝	にしやま まき お 西山 眞樹雄 (五泉市)
Bグループ 優勝	にのみやたかし ニノ 宮孝司 (ふれ愛プラザ)	準優勝	やまだ ふみはる 山田 文治 (ふれ愛プラザ)
Cグループ 優勝	くりばやし きよし 栗林 清 (新潟市)	準優勝	なかにま くにいち 中嶋 國一 (ふれ愛プラザ)



【将棋の部】

Aグループ 優勝	さとう せいじ 佐藤 清治 (新潟市)	準優勝	ふじわら みつる 藤原 満 (村上市)
Bグループ 優勝	わたなべ せいじ 渡辺 清二 (新潟市)	準優勝	やまだ よしお 山田 良雄 (新潟市)
第3位	いわた ふみお 若田 文男 (十日町市)	準優勝	ひがしざわ しんいち 東沢 信一 (上越市)



(敬称略)

● 第50回新潟県身体障害者福祉大会が開催されました!! ●

去る10月29日（日）新潟東映ホテルにおいて、県内各地より会員など約150名の参集のもと、「第50回新潟県身体障害者福祉大会」が盛大に行われました。

今年度は福祉大会が第50回目となる節目の記念大会として、「第一部式典」と「第二部記念祝賀会」の二部構成で行われました。

午前の式典では、功労者11名、結婚30年以上夫婦共障害者1組2名、結婚30年以上夫又は妻が障害者8名の方々に県身連代議員会会長から表彰状が授与されました。



式典



記念講演

続いて、新潟県知事、新潟県議会議長、新潟県社会福祉協議会会長からの来賓祝辞をいただいた後、受賞者を代表して聖籠町の大家美由紀様から想いのこもった謝辞が述べられました。

その後、代議員全員で熟思した大会宣言案は、長岡視覚障害者福祉協会事務局長の渡邊タカ様より明瞭に朗読され、参加者の多くの拍手をもって採択されました。

また、記念講演では当連合会と20年以上もお付き合いいただいているフリーアナウンサーの佐々木和子氏より「ここをつなぐコミュニケーション～県身連との出会い・思い出のなかで～」と題し、当連合会との長く深い関わりの中での思い

出や、人と人をつなぐコミュニケーションの重要性などについてご講演いただきました。時折、会場への投げかけもあり、和やかで笑顔に包まれた講演会となりました。

午後からの第50回記念祝賀会では、約110名の参加者が集い、お酒を片手に思い出話を花を咲かせ参加者は思い思いに過ごされていました。アトラクションでは視覚障害者を中心に新潟で活動されている「万代太鼓江陵会」の皆さんによる和太鼓演奏が披露されました。心と体に響き渡る壮大な演奏に会場からは「アンコール！」と威勢のいい声が次々とあがり、盛り上がりを見せていました。

福祉大会50回目という節目を迎え、県身連は更に会員の皆様との連携を密にしながら共生社会の実現に向けて尽力してまいりますので、皆様の一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

大会決議

- 一、多様な障害に対する理解を促進し、共生社会の実現を進めよう
- 一、外出時の安全保障や災害時の避難・支援体制を確立させよう
- 一、「みんなは一人のために、一人はみんなのために」

みんなで知恵を出し合い、創意工夫で組織の活性化と会員拡大を図ろう

平成29年10月29日

第50回新潟県身体障害者福祉大会



祝賀会

○会長表彰受賞者一覧

(敬称略)

功 労 者

さとう ねいじ 佐藤 寧治 (胎内市)	おおつか みゆき 大塚 美由紀 (聖籠町)	よしの てるみ 吉野 照美 (柏崎市)
はせがわ いさお 長谷川 勲 (胎内市)	いがい うたこ 井貝 詩子 (柏崎市)	さいとう まさとし 齋藤 正敏 (上越市)
おりかさ はじめ 折笠 一 (阿賀野市)	やしろ ちえこ 矢代 千枝子 (柏崎市)	うるま こ 閨間 千工子 (上越市)
たかまつ きよし 高松 潔 (聖籠町)	いしだ たかし 石田 孝 (柏崎市)	

結婚30年以上の者 【夫婦共障害者】

ふじた たかし ちえ
藤田 孝・智恵 (佐渡市)

結婚30年以上の者 【夫又は妻が障害者】

さとう よしこ 佐藤 良子 (胎内市)	なかざわ てるこ 中澤 照子 (上越市)	さとう こ 佐藤 マサ子 (上越市)
かとう まさじ 加藤 政治 (佐渡市)	おおたき こ 大瀧 カズ子 (上越市)	うえの じゅいち 上野 寿一 (上越市)
かなやま ツル 金山 ツル (佐渡市)	さいが ふみこ 最賀 ふみ子 (上越市)	

受賞おめでとうございます

新潟県障害者スポーツ協会だより

TEL 025-383-3610 FAX 025-381-1478 URL <http://sports.n-fureaiplaza.com/> MAIL sports@n-fureaiplaza.com

第17回全国障害者スポーツ大会 愛顔つなぐえひめ大会報告

【新潟県選手団】 金7個 銀7個 銅5個

【新潟市選手団】 金4個 銀5個 銅3個

平成29年10月28～30日の3日間、障害者スポーツの祭典である標記大会が愛媛県で開催されました。台風が直撃し、陸上競技ではやむを得ず50m走など午前中の種目が中止となるなど、各競技において日程等の変更が行われるような悪天候の中ではありませんでしたが、選手団一丸となって頑張っていました。みなさん応援ありがとうございました！

今大会では新潟市選手団の蓮野 巧人さん（水泳・25m自由形）が大会新記録を更新されました！また、この記録は、日本知的障害者水泳日本記録（短水路）も更新するものでした。おめでとうございます！！



スポーツ庁委託事業

パラリンピック競技体験会

～卓球・陸上競技～

2020東京パラリンピックに向けて、県内の障害者スポーツの理解促進を図ることを目的に日本のトッププレイヤーやコーチ、優秀指導者を招き体験会を実施しました！！

2年後に迫ったパラリンピックに向け、参加した選手・指導者共に心が熱くなる体験会でした！

【11月25日〈卓球〉】

講師：○松田 亜由美さん（日本知的障がい者卓球連盟強化部コーチ）

○加藤 耕也さん（日本代表 強化指定選手）

○美遠 さゆりさん（日本代表 強化指定選手）

○木村 はるみさん（日本代表 強化指定選手）

【11月26日〈陸上競技〉】

講師：吉田 実さん（日本知的障がい者陸上競技連盟）



長岡市障がい者スポーツ講演会

千葉 祇暉 氏講演会「立てないけど、立ち上がれ」を開催しました

1992年のバルセロナからパラリンピック3大会連続出場を果たした千葉 祇暉氏の講演会が12月3日、長岡市市民体育館で開催されました。20歳の夏、海水浴時の突然の事故により、以後、車いすでの生活となった千葉さん。リハビリをきっかけに車いす陸上競技に取り組み、1996年のアトランタ大会では100mで5位入賞を果たしました。当日の講演会では、逆境を打破したこれまでの挑戦の軌跡、そして、スポーツが持つ「生きる力」について語っていただきました。

